

イヤホンし画面に集中 無防備に

今年7日夜、宝塚市内でいた女性は、男の気配で、中学1年の女子生徒にまったく気付かなかつた。自宅マンション前で後たという。携帯型音楽プレーヤーから男に抱きつかれた。女子生徒はスマホを使用中の被害も少なくない操作していたという。西い。宝塚市内では7月下旬市内でも同10日夜、阪急、音楽を聴きながらウ急西宮北口駅近くの路上 オキンクしていた高校で、アルバイトの女性 2年の女子生徒が痴漢被害(20)が背後から近づいて 害に遭い、同上旬には、きた男に上半身を触られ イヤホンをしていた女子た。電話をしながら歩い 高校生が、自転車に乗っ

歩きながらスマートフォン(多機能携帯電話、スマホ)を使用している女性の性犯罪被害が阪神間で相次いでいる。画面や操作に集中している隙を狙い、西宮や宝塚市内では7月以降、強制わいせつや痴漢の被害が続発。携帯型音楽プレーヤーを聴いている場合も標的にされやすくと、兵庫県警は「『歩きスマホ』は無防備。特に夜間は危ない」と注意を呼び掛けている。

(松本大輔、石川 翠)

「歩きスマホ」痴漢被害続発

西宮や宝塚市内



夜道での使用控えて

た男に追い抜きまに上半身を触られた。宝塚市内で今年1〜7月に発生した性犯罪(強制わいせつ、公然わいせつ、猥褻行為防止条例違反)は約50件。このうち、スマホを含む携帯電話使用中の被害が4件、音楽プレーヤー使用中の被害が3件を数えるが、「正式な統計ではないため、実数はもっと多い」とみられる。

また、西宮署管内での子どもや女性への性犯罪や声掛けなどの発生は7月末までで133件と、前年同期の81件から大幅に増加。そのうち強制わいせつは14件で、スマホを使用していた被害者は3人だった。やはり、男が後ろから近づいてくるのにまったく気付かなかつたという。

宝塚署は被害の多い地域の駅前で啓発活動を行い、「歩きながらの携帯電話の操作をやめましょう」と書いたチラシを女性に配布。同署生活安全課は「画面を注視し、イヤホンで両耳をふさいでいると、人が近づいてきても分からない。夜道を歩く際は使わないでほしい」と呼び掛けている。

学校名) () 年 名前) ()

① 「歩きスマホ」とは、具体的にどのような行動ですか。

② 警察では、携帯型音楽プレーヤーを聞きながらの歩行や、夜間の「歩きスマホ」は危ないと注意を呼びかけています。その理由はなんですか。

③ この記事を読んでどう思いましたか。感想を書きましよう。

? 深読みポイント

夜間に限らず、スマホを操作しながら歩くと危険です。スマホを持っている人は、屋外で使う時の注意点について考えてみましょう。

NEワークシート/中学校~高校:学活(HR)、防犯学習